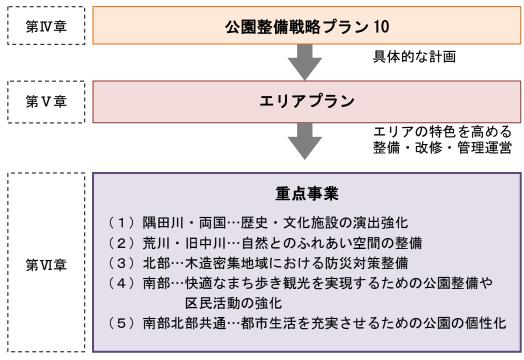


# 1. 目的

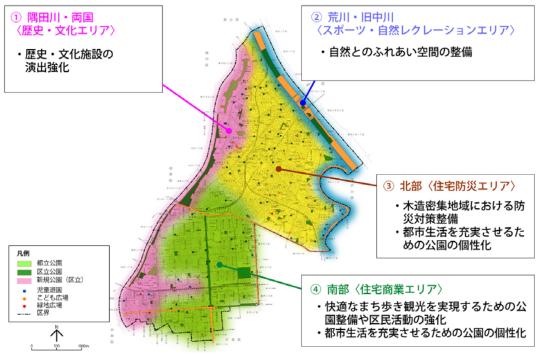
重点事業は、エリアプランで示した計画のうち、計画年次である 2025 年までにエリアの特色を 高めるために重点的に実施することを目的とします。

事業を推進するために、整備箇所、整備量、整備手法、実行年次などを具体的に示し、公園事業の一層の促進を図ります。

また重点事業により各工リアの特色が高まり、重点事業の目的が達成された後は、必要に応じて他の事業を展開し、将来的に区全体の公園の機能を高めることを目指します。



図VI-1 重点事業の位置づけ



図VI-2 エリア別重点事業の方向性

# 2. 重点事業の内容

# (1)隅田川・両国〈歴史・文化エリア〉

#### 1) 基本的考え方

# 歴史・文化施設の演出強化

既存の石碑、記念碑、説明看板などの歴史・文化施設は、本区の歴史・文化の継承や、公園の雰囲気づくりに大切な役割を果たしています。これらを最大限に活用するため、見えにくい施設においては、修景や見えやすい演出を行い、訪れた利用者が、墨田の歴史・文化を体験できるよう整備します。

### 2) 内容

- ・園路からはっきりと見えるようにするために樹木の剪定や移植等を行う。
- ・園路から離れている歴史・文化施設は、園路際に移設するなど見えるように工夫する。
- ・歴史的・文化的な雰囲気が顕在化するよう生垣や壁などにより修景する。
- ・観光スポットとなるため、トイレ、ベンチ等の便益施設を整備する。

#### 公園整備プラン 10 との対応…②、⑤、⑧

#### 【対象公園】

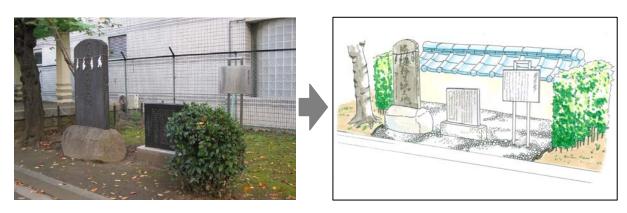
・歴史・文化的施設がある公園。(隅田公園、両国公園等)

#### 【整備年次】

・2025年まで1箇所/年。

#### 【整備例】

・歴史・文化施設の演出強化を行った例(説明看板の移設、低木除去、時代演出)



図Ⅵ-3 石碑と説明看板の演出強化例(両国公園)

# (2) 荒川・旧中川〈スポーツ・自然レクリエーションエリア〉

#### 1) 基本的考え方

# 自然とのふれあい空間の整備

水辺エリアは、本区の水生生物の生育生息空間として大切な区域であり、また、区民が自然に ふれあう空間としても貴重な場所です。現在は、自然とのふれあいが出来る空間は一部であるが、 今後自然地のエリアを拡充し、本エリアが自然とのふれあいやスポーツなどの多様なレクリエー ションが行える場所となるよう整備します。

#### 2) 内容

- ・荒川ののびやかな風景を残しつつ、河畔林として動植物の生育生息空間を整備する。
- ・自然保全のため、来園者の動線を誘導する安全な散策路を整備する。
- ・園内の数ヶ所に、対象地域の自然を説明する看板を設置する。
- ・整備においては、『荒川将来像計画(墨田区編)』と調整を図る。

公園整備プラン 10 との対応…①、②、⑤、⑥、⑦

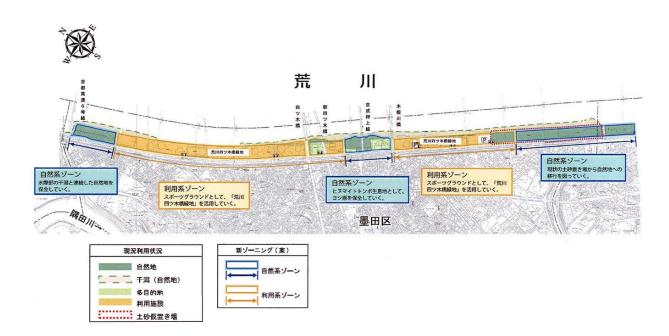
#### 【対象公園】

・ 荒川河川敷。 (将来的に荒川四ツ木橋緑地として整備される範囲)

#### 【整備年次】

・2025年までに整備。

#### 【整備例】



図Ⅵ-4 荒川下流の10年後に向けたゾーニングイメージ『荒川将来像計画2010』より

#### 1) 基本的考え方

# 木造密集地域における防災対策整備

北部住宅防災エリアは、木造密集地域が広がり、点在する公園は小規模で、かつ大規模公園の 新設が難しいため、既存の公園を防災的な側面から整備改修します。これにより、安全で安心で きる生活を送れるよう災害時の防災力を高めます。

#### 2)内容

#### ①防災対応

公園整備プラン 10 との対応…④、⑤

#### 【整備内容】

- ・災害時にだれでも避難しやすいよう出 【対象公園】 入口の拡充および外周のフェンス撤 去や植栽の整理等を行う。
- トイレ、ベンチ、パーゴラ等を防災対 策用に改修する。
- ・延焼防止機能を向上させるために、耐 火性のある常緑高木を効果的に植栽 する。
- ・災害後、下水道管が利用できない場合 に備え、マンホール型等の仮設トイレ の整備を行う。

ひいらぎ公園、みわさと公園、なつめ公園、つ ばき公園、かつら児童遊園、こでまり児童遊園

#### 【整備年次】

・2025 年まで 1 箇所/年。

# 【改修例】

- ・広い出入口の整備、住宅側のフェンス撤去と
- ・かまどベンチ・防災パーゴラ・震災対応型ト イレ等の整備









図Ⅵ-5 アクセス向上例(つばき公園)

# (4) 南部〈住宅商業エリア〉

#### 1) 基本的考え方

### 快適なまち歩き観光を実現するための公園整備や区民活動の強化

東京スカイツリーが建設される押上・業平橋周辺地区は商業や観光の新たな拠点となり、また錦糸町、両国、浅草などから東京スカイツリーを結ぶ動線は、まち歩き観光の軸として期待されています。このため重点事業では、まち歩き観光の際に、公園が休憩場所、東京スカイツリーのビューポイント、観光情報を得る場などとして、快適にまち歩き観光ができ、少しでも多くの感動を与えられる公園を目指します。

#### 2) まち歩きの支援

公園整備プラン 10 との対応…①、⑤、⑦、⑨

テーマを実現するために、以下の4計画を進めます。

#### ①新規公園の整備

- ・北十間川、横十間川に、水と緑を感じる快適な歩行空間を創出します。
- ・横十間川、竪川、大横川に接する橋台地や河川の合流点は、まちと将来緑道となる河川を繋ぐ大切な結節点であり、まちの緑量の向上やまち歩きの観光に寄与する公園として整備する。

#### 【対象公園】

- ・水と緑を感じる歩行空間:(仮称)北十間川緑道、(仮称)横十間川緑道
- ・橋台地・河川合流点:横十間川・竪川・大横川の橋台地や合流点

#### 【整備内容】

- ・水と緑を感じる歩行空間:歩道の整備、緑陰を感じる樹木の整備等。特に横十間川においては、水に近づける親水性の高い空間整備を行います。
- ・橋台地・河川合流点:100~300㎡程度の小規模公園。橋台地1箇所、合流点2箇所。

#### 【整備年次】

・2025年までに整備。

#### 【整備例】



図Ⅵ-6 横十間川の整備イメージ

### ②トイレやベンチの整備

「まち歩きトイレ整備事業」と連携し、快適にまち歩きができるよう、だれでもトイレを併設 したトイレの整備や木陰のあるベンチなどを整備します。

#### 【対象公園】

- ・トイレ:全6箇所とする。
- ・ベンチ:小梅児童遊園、横川一丁目こども広場など主要道路に接している公園5箇所。

#### 【整備内容】

- トイレ:トイレだけでなく観光情報の提供やベンチなどを含め、トイレおよび周辺の整備を 行う。
- ベンチ: 既存の施設を、まち歩きの途中でゆっくり休めるベンチへ整備する。

#### 【整備年次】

・2012年までに整備。

#### ③案内板の整備

(仮称) 北十間川緑道や(仮称) 新タワー通り等の観光ルート沿いの公園には、周辺施設等の情報を掲載した案内板等を整備します。

#### 【対象箇所】

・対象箇所は、「公共サイン配置計画」と調整を図りながら検討を進める。

#### 【整備内容】

- ・掲載情報は、公園や地域の歴史・文化等を紹介するものを中心とし、まち歩きの満足度を上げる内容とする。具体的な内容については、「公共サイン配置計画」と調整を図りながら検討を進める。
- 外観のデザインは、「公共サイン配置計画」や既存のサイン と調整を図りながら、墨田区として統一感を与えるものと する。

#### 【整備年次】

・2011年までに整備。

#### 4)東京スカイツリービューポイントの整備

東京スカイツリーの眺望が良好な公園は、東京スカイツリーのビューポイントを示した看板等を整備します。

#### 【対象公園】

• 隅田公園、大横川親水公園、業平公園、錦糸公園、小梅児 童遊園、中之郷児童遊園、横十間川緑道(仮称)

#### 【整備内容】

- 東京スカイツリーを望むベンチや撮影場所を整備する。
- ・ 今あるスカイツリーの眺望を確保するために、樹木の適切 な剪定管理等を行う。

### 【整備年次】

・2011年に整備内容を検討し決定する。

#### 【改修例】





図VI-7 タワービューができる ベンチや花の演出による明るい 空間の演出。(小梅児童遊園等)

#### ⑤おもてなし活動

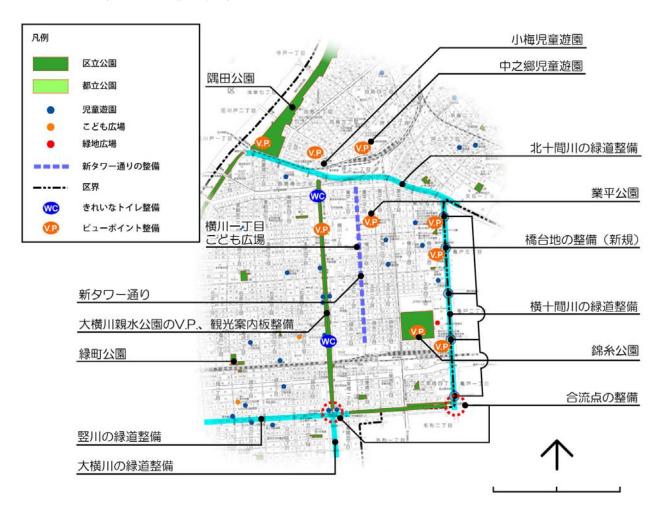
まち歩き観光等の来街者が心地よく観光できるような"見せる公園運営"を行う。また、ボランティアによるウエルカム花壇づくりやイベントの開催などを行います。

#### 【対象公園】

- ・隅田公園、大横川親水公園、錦糸公園などの比較的利用者の多い公園。 【活動内容】
- ・ウエルカム花壇づくり (公園の出入口部分の花壇づくり)
- イベントの実施
- ・ボランティアの来街者に対するおもてなし対応の向上
- ・見せる花壇のための技術講習

#### 【整備年次】

・2012年までに活動方針を検討し決定する。



図VI-8 東京スカイツリー周辺の公園整備

# (5) 南部北部共通

#### 1) 基本的考え方

#### 都市生活を充実させるための公園の個性化

小・中規模公園の多くは、公園の周囲が植栽で囲まれ、広場、鉄棒、すべり台、砂場等が設置された個性の希薄なものがみられる。また、公園により利用者数が少ないものもあります。

そこで、エリアや周辺環境、区民ニーズ等から各公園のテーマを打ち出し、そのテーマに従って、計画的に順次リニューアルを行います。

個性化を実施する際は、規模や周辺環境に応じてテーマを絞り、とくに小規模公園については、 1公園1テーマとして機能を特化させ、特色有る公園を目指します。

#### 2) 内容

地域のニーズに応じて、特徴のある公園を整備します。以下に3例について示します。

#### ①大木と花による風格と華やかさの演出

【目的】大木や草木の花により風格と華やかさを都市景観に演出する。

【方針】公園のテーマとなる樹木や花を決め、その樹木や花の見せ方を演出する。

#### 【内容】

- ・大木を演出する場合は、大木となるよう成長を促し、対象樹木が来園者によく見えるよう 他の樹木の剪定、整理等を行う。
- ・花を演出する場合は、一年を通して花を楽しめるように公園外周を飾る花壇、中央にはメイン花壇、メインの入口には蔓植物を配したアーチなどを設ける。

公園整備プラン 10 との対応…②、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩

#### 【対象公園】

- ・大木:特色ある樹木や公園名称に関連した公園。なつめ公園、かつら児童遊園等(6公園)
- ・花:「魅力ある公園花壇づくり事業」の対象公園。(4公園)

#### 【整備年次】

・2025年までに10箇所整備。

#### 【改修イメージ】



図Ⅵ-9 シンボルツリー「ヒマラヤスギ」 (緑町公園)



図VI-10 公園を花で装飾した例

# ②くつろぎ(公園の個性化)

【目的】ゆっくりと時間を過ごせる大人のための空間をつくる。

【方針】<つろげる空間をつくるために、落ち着きがあり、安全安心できる空間へ、施設、植 栽を転換する。

【内容】地域特性に合わせ以下のような整備を行う。

- ・落ち着ける空間づくり(ベンチの整備、木漏れ日の創出、遊具の整理等)
- ・安心安全の確保(見通し確保のための剪定・伐採\* 等)※緑被率は減らさない。
- ・快適性(トイレの改修、樹勢の悪い樹木の伐採・新規植栽、芝生化等)
- ・開放性(フェンスの撤去、中・低木の整理等)

公園整備プラン 10 との対応…⑤、⑥、⑦、⑨、⑩

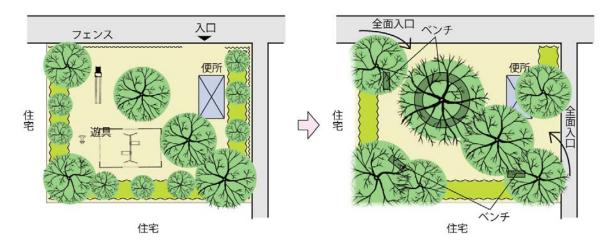
#### 【対象公園】

・ 桜などの花見や図書館、老人ホーム等に隣接し主な対象者を成人に設定できる公園。(ひいらぎ公園、すずかけ児童遊園等)

#### 【整備年次】

・2025年までに5箇所整備。

# 【モデルプラン】



図VI-11 くつろぎの空間づくりイメージ

# ③生きものとのふれあい

【目的】子どもが動植物に触れあうことにより自然を体験し豊かな心を育てる。

【方針】生息・生育する動植物を設定し環境を整備する。また昆虫などの生きものを取り扱う ため、主旨の理解が得られた地域のボランティアによる管理を前提として整備を行う。

#### 【内容】

・カブトムシ、クワガタ: 堆肥コーナーの設置

・雑木林:クヌギ、コナラ、エゴノキの整備及び萌芽更新の実施

・ 水生生物:池や湿地の整備

公園整備プラン 10 との対応…⑥、⑦、⑨、⑩

#### 【対象公園】

- ・保育園・幼稚園・小中学校隣接公園:菊川公園、隅田公園、立花児童遊園、業平公園、平井橋第二公園、中和公園、横川公園、横川東公園、両国公園 等
- ・児童館隣接公園:立花公園、文花宮前橋公園等、ごあずま児童遊園 等

#### 【整備年次】

・2025 年までに 10 箇所整備。

#### 【改修例】



図Ⅵ-11 落ち葉を集めた堆肥場兼カブトムシ幼虫育成場 (イメージ)



図VI-12 湿地の整備 (大横川親水公園)

# (6) 重点事業の実施スケジュール

表VI-3 重点事業の実行年次

西暦エリア及び事業内容	2010~ 2015年	2016~ 2020年	2021~ 2025年	箇所数
1. 隅田川・両国〈歴史・文化エリア〉				15箇所
2. 荒川・旧中川 〈スポーツ・自然レクリエーションエリア〉				1公園
3. 北部〈住宅防災エリア〉				15箇所
4. 南部〈住宅商業エリア〉				
①新規公園の整備				3公園
②トイレやベンチの整備				11箇所
③案内板の整備				10箇所
④東京スカイツリービューポイントの整備				9箇所
⑤おもてなし活動				3公園
5. 北部南部共通				
①大木と花による風格と華やかさの演出				10箇所
②大人がくつろげる空間の創出				5箇所
③生きものとのふれあい空間の創出				10箇所